

令和4年度山の学習支援事業費補助金 事業実施主体一覧表

番号	地域区分	実施団体名	事業概要	事業費	交付決定額
1	香美市	情報交流館ネットワーク	「こうち山の日」の制定趣旨に沿って、自然を大切にする心や、木のぬくもり、木と人との関わり、山(森林)を守り育てることの重要性等について、県民の皆様、特に次代を担う子どもたちに伝えることを目的とする。 森林環境学習と体験(木工工作、自然体験、ネイチャーゲーム、間伐体験など)を組み合わせ実施し、体験を通して楽しみながら森林環境への理解を深めるようなプログラムを行う。	1,213,000	750,000
2	高知市	一般社団法人 高知県山林協会	「木の文化」を身に付け、活動できる人材を養成すると共に、木や森に関わる人々の技術や伝統を次代に伝え、また将来を担う子どもたちに「木の文化」が身に付くような学習の支援を行う。 地域の学校等の要望に応じ「山の一日先生」を派遣、または高知県山林協会が指定管理している高知県立甫喜ヶ峰森林公園を活用して「木を育てる」「木に親しむ」「木を活かす」という高知県の木の文化県構想の趣旨に則り、様々な学習・体験活動を提供する。	825,187	750,000
3	香南市	体験活動高知	幼保小中一般を対象に環境、高知の山のこと、森林環境税のこと、自然を大切にするなど、自然物工作などを通して学習してもらいたい。自然体験導入の万華鏡づくりや木と触れ合うバードカービング、のこぎり体験の竹けん玉などを、年齢、季節、リクエストに応じて行い、ものづくりを森林環境学習につなげていく。	300,000	300,000
4	高知市	ヒラコラボ	森林について、その役割や暮らしとの関わりなどを知り、私たちの生活とのつながりを考える。また現在の森林の持つ課題、問題点など、本来の森の力が発揮できなくなっている現状を知り、私たちに何ができるのかを考えていく。 森林率全国第1位の高知県の森林の現状を知る学習と、木工クラフトや自然体験活動など実際に木に触れ、その性質や状態、加工することで変化する様子などを体験しながら、森への意識・関心を持ってもらい、次の未来を担う世代にとって、森林を守り育て活かす取り組みへの小さな一歩になることを目指す。 五感で感じながら楽しみ、考える力と自立を養い伸ばすことを念頭に置き、気持ちや心を引き出す環境づくりを心がけている。	550,000	550,000
5	高知市	相愛	総合的な学習の時間において学校周辺にある自然を活用した自然体験活動を通じて、自然環境への興味・関心を高め、自主性を高めます。また、地域に広がる里地里山などの自然環境とふれあい、多面的に地域の現状について考える力を養います。さらに知り得た情報を整理・分析し、発信することでより深い学びとすることを目的とする。	101,000	101,000
6	高知市	地球温暖化防止活動推進員の会	地球温暖化防止活動の一環として小学生や地域住民に対する木育学習を実施し、地域の森林を大切にする心を育む。小学校では、4年生の「森と私たちの暮らし」の授業に炭酸同化作業の学習と円形木琴づくりを組み込み、暮らしに木製品を取り入れることが地球温暖化防止につながることを理解を促進する。	225,187	225,187

合計	3,214,374	2,676,187
----	-----------	-----------